

【 米沢市 ふるさと納税 】 上杉雪灯籠まつりの灯りを未来につなぐため、 200 万円の資金調達を開始

地域課題解決の資金をふるさと納税で募る「ガバメントクラウドファンディング®」を活用



半世紀にわたり市民の手で守り続けられてきた「上杉雪灯籠まつり」

米沢市は11月21日、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を企画・運営する株式会社トラストバンク（本社：東京都品川区、代表取締役社長兼 CEO：大井 潤、以下「トラストバンク」）が提供するクラウドファンディング型でふるさと納税を募る仕組み「ガバメントクラウドファンディング®」（以下 GCF®）で、冬の風物詩「上杉雪灯籠まつり」の次世代への継承を目的としたプロジェクトを開始します。募集期間は2025年11月21日～2026年2月18日、目標寄付金額は200万円です。

市民の手によって半世紀にわたり守られてきた「上杉雪灯籠まつり」は、毎年2月、松が岬公園一帯に雪灯籠と雪ぼんぼりが並び、幻想的な光景を描き出す米沢の冬の象徴です。

しかし近年、担い手の高齢化や資材費の高騰などにより、従来の運営を続けることが難しくなっています。2026年2月14日・15日に開催予定の第49回、そして節目となる第50回に向け、地域が一体となって“あかりを未来へつなぐ”ための体制づくりが求められています。

雪と灯りがつくり出す幻想的な風景の裏には、地域の人々が積み重ねてきた温かな思いがあります。本プロジェクトでは、GCF®により、市民とともに歩んできたこのまつりを次の世代へ託すため、全国の皆さまに応援を呼びかけます。

プロジェクト概要

- ◆プロジェクト名：灯りをつなぐ、米沢の冬物語－上杉雪灯籠まつり 50 回への架け橋
 - ◆サイト運営会社：株式会社トラストバンク
 - ◆目標金額：200 万円
 - ◆募集期間：2025 年 11 月 21 日～2026 年 2 月 18 日（90 日間）
 - ◆寄付金の使い道：上杉雪灯籠まつりの運営団体への事業費補助金に活用
 - ◆プロジェクト URL：<https://www.furusato-tax.jp/gcf/4950>
- （注）募集期間は、延長の場合がございます。

ガバメントクラウドファンディング(GCF)とは

2013 年 9 月にトラストバンクが提供したクラウドファンディング型でふるさと納税を募る仕組み。自治体がプロジェクトオーナーとなり、地域課題に対する具体的な解決策、必要な寄付金と使い道、寄付金を集める期間などを提示して広く資金を調達する。寄付者は自らの意思で寄付金の使い道を選ぶことができる。「2019 年度グッドデザイン賞」を受賞。

※「ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディング®」サイト：

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/>

株式会社トラストバンク（<https://www.trustbank.co.jp/>）

ビジョンは「自立した持続可能な地域をつくる」。2012 年 4 月に創業し、同年 9 月に国内初のふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を開設。同サイトのお申し込み可能自治体は全国約 95%となる 1700 自治体超（24 年 10 月）、お礼の品数は 76 万点超（24 年 10 月）の国内最大級のふるさと納税サイトに成長。18 年 11 月東証プライム市場の株式会社チェンジ（現株式会社チェンジホールディングス）とグループ化し、パブリテック事業に参入。19 年 9 月自治体向けビジネスチャット「LoGo チャット」、20 年 3 月ノーコード電子申請ツール「LoGo フォーム」をリリース。23 年 10 月には地域のめいぶつを販売する EC サイト「めいぶつチョイス」を開始。そのほか、地域経済循環を促す地域通貨事業や、休眠預金等を資金源とした地域のソーシャルビジネス事業者支援事業も展開。※お申し込み可能自治体数 No.1、お礼の品掲載数 No.1（2024 年 10 月時点、JMRO 調べ）

山形県米沢市について

米沢市は、東京から新幹線で約2時間、山形県の最南部に位置するまちです。夏暑く冬寒い、季節の移り変わりがはっきりした気候で、四季折々の情緒を肌で感じることができ、日本を代表する和牛ブランド「米沢牛」、お米や果物などバラエティに富んだ豊かな食料を育てています。また江戸時代に上杉家の城下町として栄えたことから、歴史的な名所・旧跡がまちの至るところに数多く残り、「なせば成る」で有名な第9代米沢藩主上杉鷹山が産業として確立した米沢織をはじめ、近年では有機ELなど新たな技術の発祥の地となっている「ものづくりのまち」でもあります。

ホームページ <https://www.city.yonezawa.yamagata.jp/index.html>

【米沢市のふるさと納税について】

米沢市では、ふるさと納税を通じて魅力を全国に発信するとともに、いただいた寄附金は子育て・教育を県内最高水準に引き上げ、市民の所得が増える環境をつくり、雪に強く、移動しやすく、誰もが暮らしやすい「好循環の米沢」の実現のため、以下の取組に活用します。

1. 強い経営基盤をつくり、活気に満ちた産業の創出
2. 次世代を担う子どもたちの成長を支え、安心して子育てができる環境づくり
3. 健康長寿と医療福祉の充実
4. 交流やつながりを通じた交流人口の拡大
5. 住環境を整備し安全安心に暮らせるまちづくり
6. 魅力を「向上・発信・創出」するまちづくり
7. 山形大学工学部等の高等教育機関への支援による学園都市事業の推進
8. ふるさととの自然、歴史・文化を未来につなぐまちづくり

【米沢市長のコメント】

米沢の冬の夜を照らす無数の灯り——それは、半世紀近くにわたり市民の手で守り続けられてきた「心のあかり」です。

このまつりには、雪国ならではの苦労を分かち合いながらも、助け合い、笑顔を交わしてきた米沢の人々の温もりが込められています。

まもなく節目の50回を迎える今、次の世代へとこの灯りを託す時が来ています。

どうか皆さまのお力で、未来へと続く「米沢の冬物語」を一緒に紡いでください。

本件に関するお問い合わせ

米沢市産業部商工課ふるさと納税推進室

電話：0238-22-5111

MAIL：furusato@city.yonezawa.yamagata.jp

FAX：0238-24-4541